

結核って昔の病気？

健診部部長 湯田敏行

当協会は結核予防会（総裁は秋篠宮妃紀子様）の宮崎県支部で、当施設内や県内を巡回し毎年約15万人の胸部X線写真をとっています。結核って昔の病気でしょうか？ 昭和25年までは日本の死亡原因の1位で国民病・亡国病と恐れられ、石川啄木、樋口一葉なども若くして亡くなりました。

今でも結核は日本の最大級の感染症で、1日に約60人が発病し、毎年集団感染の発生が報道されています。平成24年の新規患者登録は21,283人（死亡2,110人）、人口10万対16.7になり、これは欧米の数倍で、いまだに日本は結核の中蔓延国です。近年、結核患者の高齢化が進み、新規登録の半数以上は70歳以上、3人に1人は80歳以上です。また外国出生者が1,069人で、特に若年層に多い。罹患率は首都圏、中京、近畿地域などの大都市で高く、九州地区は全国平均よりやや高い（宮崎県は人口10万対15.1とやや低い）。WHO（世界保健機構）の報告では2012年の世界の結核発病者860万人、死者130万人で、アジア太平洋地域とアフリカに多く、HIVについて2番目に死者数が多い。

結核菌は1882年、近代細菌学の開祖ロベルト・コッホが発見、抗酸菌群に属し長さは1～4ミクロン（1ミクロンは千分の1mm）、表面は丈夫な膜で覆われています。肺結核は全結核の約8割を占め、咳などと共に結核菌を含む飛沫核が拡散し、それを吸入することで周りの人につります（空気感染）。

症状は風邪に類似し「咳や痰」「微熱が続く」「体がだるい」などですが、症状発現から病院受診まで2か月以上かかっているケースが18.7%と高率です。また診断の遅れも問題でタレントのJoyさん（トップ結核ボランティア大使）は平成23年結核で入院しましたが、症状

出現から診断まで8か月かかっていました。

現在日本の結核感染者は約2,000万人と推定されていますが、多くの場合は体の抵抗力によって結核菌が封じ込められ発病しません。しかしその後何らかのきっかけで潜伏していた結核菌が活動を始め、増殖して体の組織に広がっていき「発病」します。発病するのは1割程度で、高リスク者は、高齢者・糖尿病合併・胃切除後・血液透析・抗がん剤やステロイドなどの服用者などです。また感染が起こりやすい環境として、換気が悪い密閉空間、不特定多数の人が利用する場所などがあげられます。

結核の診断法は喀痰塗抹検査、培養検査、ツベルクリン検査、X線検査、QFT検査、T-SPOT検査などです。

結核の治療はイソニアジド（INH）、リファンピシン、ピラジナミドの3剤に、エタンブトールまたはストレプトマイシンを加えた4剤を6～9ヶ月内服します。薬をきちんと飲めばほとんど治りますが、薬の効かない薬剤耐性結核は治療に難渋します。結核を発病して「排菌」している場合は入院になります。また周りの人が感染していないかの健診（接触者健診）は患者さんの住所を管轄する保健所が計画し実施します。潜在性結核感染症と診断され、発病の危険性が高いと判断されればINHの予防投薬が行われます。

結核の予防のためには栄養バランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動など免疫力を低下させない規則正しい生活を心がけましょう。乳幼児は抵抗力が弱いので生後1歳までにBCG接種を行います。

結核の早期発見のために咳、発熱などの症状が2週間以上続いたら早めに医療機関を受診しましょう。

Sante Quiz

お酒の適量は純アルコールで何gですか？

クイズの答えをお寄せ下さい。正解者の中から抽選で7名の方に図書カード(500円)を差し上げます。ハガキに答えと、郵便番号、住所、氏名、「サンテ宮崎」をどこで見られたか、取り上げてほしいテーマ、感想などをお書き添えのうえ、右記へお送り下さい。メッセージはこのページで紹介する場合もあります。応募により得られた個人情報は、当選発送のみに使用します。

前号の答え: ④ 宮崎県

応募先

〒880-0032 宮崎市霧島1・1・2
宮崎県健康づくり協会
「サンテ宮崎」編集係

★答えは次号で発表します。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

★応募締切:平成26年10月10日(金) 当日消印有効